

みんなが主役、発表会

11月16日、17日の2日間に渡り、第22回発表会が行われました。16日(土)午前は年中さん、17日(日)午前は年少さん、最後のト리는年長さんでした。今年のテーマは、「もりのこ！みんなでやればなんでもできる」でした。どのプログラムにも、本当に大勢の観客(保護者の皆様)に来ていただき、子どもたちは、いつもより緊張しながらも、張り切って演技をしていました。

→「ザ☆マジックショー」(すずらん組)
 ネタバレしないように何度も何度も練習しました。うまくいくと会場から驚きの声が聞こえていました。



←「のいちごパラダイス」(のいちご組)
 昔なつかしい曲、今の曲に合わせてリズムカルの元気いっぱい演技しました。会場から「かわいい」「すごい」という声がたくさん聞こえました。



→「こびとのくつやさん」(こすもす組)
 練習を始めたころは、セリフが小さくて戸惑っていましたが、本番は元気いっぱいかわいい演技でした。



(左上)
 「おおかみと7ひきのこやぎ」(ひよこ組)
 ごっこ遊びのなかで、一番夢中になって役になりきっていたお話でした。

(右上)
 「天才バカボン」(りす組)
 楽しそうに踊る子どもの様子を見ていて、観客も一緒に踊りたくなるくらいでした。

(左中)「ガンバレッツアー!」(もり組)
 演技の最後は、みんなで力を合わせてポンポンをつなぎ合わせて文字を作りました。

(右中)「琉球魂!」(やま組)
 沖縄の伝統芸能、エイサーに挑戦。迫力ある踊りに観客は魅了されました。

(左下)「孫悟空」(そら組)
 子どもたちと話し合っってそら組オリジナルの作品が出来上がりました。ナレーターや大道具の準備も子どもたちでした。

《お願い》

土曜日や振替休業日に預かり保育の申し込みがあるのにも関わらず、連絡がないまま欠席(無断キャンセル)される方が目立ってきています。安全・安心な保育が行われるよう、キャンセルされる場合は、必ず事前にお知らせください。また、申し込み状況を確認するために、申込書の控えは必ず、とっておいていただければと思います。